

職場編

令和5年度「ごみゼロやまがた県民運動」

- 本県の「1人1日当たりのごみ排出量（令和2年度）」は901gで、少ない方から全国18位です。最も少ない京都府の785gより、約100g多い状況です。
- 全国一ごみの少ない県を目指し、まずは1人1日当たり100gごみ（分量例：ミスコピー用紙25枚（A4判）、おにぎり1個）を減らすために、職場全体で積極的に取り組みましょう。
- ESG（環境、社会、企業統治）に配慮している企業が重視・選択される時代です。企業が持続的に成長し続けるためにもESGを考慮した活動が重要です。

1 おいしく楽しく食べきりで食品ロスゼロ！



県ホームページ「食品ロス削減」

- 懇親会では、3010運動（開始後30分、お開き前10分は、席で料理を楽しんで食べきる運動）で、おいしく残さず食べきり
- 残った料理は、お店に相談して、自宅に持ち帰り
- 食品ロス削減等に取り組む「もったいない山形協力店」を積極的に利用
- ※お店は県のHPで！
- 家庭で余った食品は、フードバンクなどへ寄付
- 職場で家庭の未利用食品を集める「フードドライブ」を実施

2 適切な分別で、プラごみ・紙ごみゼロ！



県ホームページ「プラスチックごみ削減」

リデュース（ごみを出さない）

- 事務用品等の在庫管理を徹底し、休眠物品を使用
- インクなどが交換・補充できるボールペン等を購入して大切に長く使用
- 紙の使用は最小限に（PC画面の確認で印刷省略など）
- 不要なスプーン、ストロー等の使い捨てプラスチック製品はできるだけ辞退
- 出張の際は、歯ブラシ・かみそり等のアメニティを持参

Carbon Neutral Challenge ~プラごみを減らそう~



県ホームページ「リサイクル推進」

リサイクル（再生利用）

- ペットボトルや食品等付着のない容器包装（テイクアウト容器は軽く洗う）等の適切な分別を徹底

リユース（繰り返し使う）

- マイボトル・マイカップ（水筒、タンブラー、マグカップ等）やマイ箸・マイスプーン等を使用



ごみゼロやまがた 県民運動キャラクター「ごみゼロくん」

3 環境配慮製品の優先購入！

- エコマーク商品や山形県リサイクル認定製品など環境に優しい製品を優先して購入



エコマーク 山形県リサイクル製品認定マーク

《 出前講座の案内 》

ごみの減量、食品ロス削減などの社内研修等でご活用ください。

《お問い合わせ先》  
 県環境科学研究センター  
 TEL：0237 - 52 - 3132

Carbon Neutral Challenge ~環境を守るのは県民一人ひとり~

ごみゼロやまがた推進県民会議

お問い合わせ 9 環境エネルギー部循環型社会推進課 TEL 023-630-2322